



▲野方神舞保存会の皆さん

【神舞について】

照日神社の史料などによると、同神社は1688年（元禄元）年、荒佐野住民が摂津（大阪）から移住するにあたって、翌年に伊勢神宮から分霊（ぶんれい）を招いて建立。当初は伊勢神宮と称していたが、1875年（明治8）年、平野の照日神社と合祀（ごうし）して現在の名称となった。神舞は同町仮宿の都萬神社の神舞を受け継いだもので19段ある。初演は1893年（明治26）年2月5日といわれている。

子どもたちによる子鬼神舞



杵舞



薙刀舞



田の神舞



弓舞



子鬼神舞